

平成23年度年間授業計画(第4学年図画工作)

月	学習内容(単元)	年間学習目標	
4	・たしかめながら	【造形への関心・意欲・態度】 ○自分の思いを表す体験を深めることに関心をもつことや作ったものなどに関心をもって見るなど、進んで造形表現活動を楽しみ、その喜びを味わおうとする。 【発想や構想の能力】 ○見たことや感じたことなどをもとに想像力を働かせ、豊かな発想をしたり、つくりたいものの美しさや用途を考えるなど構想したりする。 【創造的な技能】 ○手を十分に働かせたり、体全体の感覚を生かしたりしながら、つくりだす能力などを働かせて、自分なりの技能や表し方を工夫する。 【鑑賞の能力】 ○自分たちの作品や身近にある 作品などのよさや美しさ、感じの違いなどに関心をもって見る。	
5	・春の花 ・キラキラ光る絵		
6	・絵の具のふしぎ		
7	・お話の絵 ・コロコロコロガラート		
9	・きょうかしよびじゅつかん		
10	【だいすき！わくわくワールド】 ・わすれられない日		
11	・ひもでつくろう ・ワンダーランドへようこそ		
12	・ぬのから生まれた ・ゆめを広げて		
1	・ハッピーカード		
2	・木から生まれた世界 ・へん身パツ！		
3	・光を使って		
年間授業時数			60

授業の工夫 ○想像力を働かせて造形活動に取り組む楽しさを味わわせるために、題材や材料など、意欲をかきたてるような単元を設定する。
○材料や表現方法などの選択の場を多く設定する。

評価について ○学習中の様子(活動・発話・かかわりなど)観察、自己評価や相互評価(振り返りカード・感想文等)の記録、作品(思いや意図・形や色の工夫・材料の生かし方等)などにより、評価する。

学習方法(家庭学習)など ○子どもは表現・創作活動が大好きである。参観日に掲示してある作品や家庭で作ったり描いたりしたものをしっかり誉めるようにし、表現・創作に対する感性を育てる。
○夏休みなどの作品応募に積極的に参加し、表現・創作活動の喜びを体験させる。